給食だより食





令和7年9月16日発行 江戸川区立小岩第一中学校 青山 昭広 栄養士 外山 めぐみ

秋は台風シーズンということに加え、近年では気候変 動の影響からか豪雨も頻発し、各地で甚大な被害が相次 いでいる状況です。台風の予報が出てから慌てて買いに 行って売り切れ…ということのないよう、日ごろから水 や食料品は多めにストックしておくと安心です。

水や食料品は最低3日分、できれば1週間分を備えてお くことが勧められています。日常よく食べているものを 多めに買い置きし、食べたら買い足す「ローリングス トック」で無理なく備えましょう。

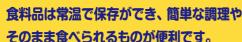




水は必需品!

1人1日3Lが 目安です。

カセットコンロとボンベが あれば、食べられる食品の幅 が広がります。







缶詰、レトルト食品、乾物、 日持ちのする野菜など



好きなお菓子や食べ慣れているもの があると、不安な気持ちを和らげて くれます。



数品を同時に作れて水を節約できる場合の調理がおすすめです

- ① 耐熱ポリ袋に食材、水、調味料などを入れ、空気を抜いて袋の上の方で結ぶ。
- ②鍋の底に耐熱皿や布巾などを敷いてお湯を沸かし、①を入れて加熱する。

長寿国・日本の伝統食について

春夏秋冬の季節ごとにとれる自然の産物を上手に利用し、私たちの祖先は風土に 適した料理を作り上げ、受け継いできました。米を中心に、おかずと汁物を組み合 わせ、「まごわ(は)やさしい」の頭文字で表される食べ物がよく使われる日本の食 卓は、日本人の長寿を支えるものとして、その価値が改めて見直されてきています。



「100年フード」は、地域の風土や歴史・風習の中で個性を活かしながら創意工 夫がされ、世代を超えて受け継がれてきた食文化を地域の誇りとして100年を超え て継承していくことを目指し、認定するものです。江戸時代から続く郷土料理の 「伝統の100年フード」、明治・大正に生み出された食文化の「近代の100年フー ド | 、「目指せ、100年! | の「未来の100年フード」の

給食でも、この「100年フード」を献立に取り入れ、全国 各地の郷土料理や食文化を紹介しています。おじいさんや おばあさんのいる地域や、いつか旅してみたいところの

部門があり、300件の食文化が認定されてきました。



令和7年9月20日~30日 《献立表と主な材料》

サラダ油は米、揚げ油は大豆が原料です。 ★印はアレルギー対応食品です。

日	献立名	赤の仲間 血や肉になる		黄の仲間 熱や力の元になる		緑の仲間 体の調子を整える	
22 月	きんぎょめし 飲用牛乳 生揚げのひき肉あん わかめの酢しょうゆ和え すったて汁 ぶどう(2粒)	油揚げ 生揚げ 鶏ひき肉 冷凍わかめ 大豆(国産) 鶏こま 白みそ	飲用牛乳 ★しらす干し	精白米 玄黒に 温 を さ さ と い も と い も と い も と い る と ら る と ら る と ら る と ら る と ら と ら る と ら と ら	サラダ油(米)	にんじん こまつな	しょうが 玉葱 はくさい だいこん 黒きくらげ(乾) ★巨峰
24 水	きつね海藻うどん 牛乳飲用 わさび和え 2色おはぎ	油揚げ 冷凍わかめ 小豆 きな粉	めかぶわかめ 飲用牛乳 きざみのり	冷凍うどん さと 温 注 治 は き き き き き き き き き き き き き き き き き き	サラダ油(米)	にんじん こまつな	干し椎茸 玉葱 はくさい ねぎ 大豆もやし
25 木	手作りベーコンチーズパン 牛乳飲用 フレンチポテト ツナサラダ パスタトマトスープ 果物(バナナ1/3)	★たまご ★ベーコン ★まぐろ缶詰 鶏こま 白いんげん豆	★牛乳・調理用 ★ビザチーズ 飲用牛乳	強力粉 さまかう 小麦つ温糖 こパゲッティ・ ハーフ	★アーモンド粉 揚げ油 (大豆) サラダ油(米)	こまつな にんじん トマト缶詰 パセリ	キきやがりり もただ葱 ロバナナ
26 金	麦入りご飯 飲用牛乳 あじフライ 磯辺和え かき玉すいとん汁	★まあじ ★たまご 鶏こま	飲用牛乳 きざみのり	精白米 粒麦 小麦粉 生パン粉 乾パン粉 さとう	白ごま 揚げ油(大豆)	こまつな にんじん	もやし ホールコ-ン(冷) はくさい ねぎ
29 月	ごはん わかめの炒め煮 飲用牛乳 マスのごまマヨネーズ焼き 五目きんぴら さと芋と油揚げのみそ汁 梨 (1/6)	冷凍わかめ おかか ★マス 白みそ ★さつま揚げ(卵無) 油揚げ 赤みそ	飲用牛乳	精白米 粒麦 つきこんにゃく 三温糖 さといも	サラダ油 (米) ごま油 マヨネーズ(卵無) 白すりごま ごま(ねり)	にんじん さやえんどう こまつな	ねぎ ごぼ 推 性 に た 本 ★ 製
30 火	たまごチャーハン 飲用牛乳 いかとポテトのチリソース 春雨サラダ 小松菜と豆腐の中華スープ	★たまご 鶏ひき肉 イカ 大支(国産) ★ポンレスハム ★豚こま 木綿豆腐	飲用牛乳	精白米 粒麦 粉 じゃながいも こ温豆はるさめ	サラダ油 (米) 揚げ油 (大豆) ごま油 白ごま	にんじん こまつな	ねぎ にんにく 生姜 キャプリ きゅうし 干し椎茸 玉葱 たけのこ えのきたけ

果物について知ろう!

◎果物を食べると、どんないいことがある?

給食では、1年を通してさまざまな果物が登場します。 それは、果物には以下のように、体に良い働きをする栄養が ふくまれているからです。国は、毎日200グラムの果物を食 べることをすすめていますが、おうちでも意識してとるよう にしましょう。

★おなかの掃除をして くれる、食物せんいが 多くふくまれている。



★皮ふや血管をじょうぶに し、免疫力を高めるビタミ ンCが多くふくまれている。



★脳のエネルギーに なる、ブドウ糖がふく まれている。

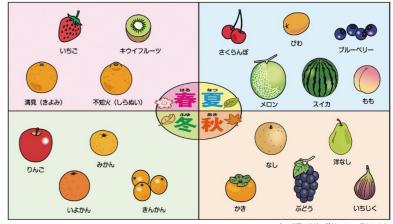


★体から余分な塩分(ナト リウム/Na)を出して、高血 c 圧を予防する、カリウム(K) が多くふくまれている。



◎季節の果物にはどんなものがある?

果物は、旬の時期にしか出回らないものが多く、季節を 感じることのできる食べ物です。日本では春夏秋冬、どんな 果物が味わえるか、見てみましょう。



※旬の時期は地域や種類によって異なります。